

駅舎、空港(令別表第一(10)項)における火災対策

警報設備	消火設備	避難誘導・消防活動上必要な設備
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 自動火災報知設備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 延べ面積500㎡以上のもの</li> <li>• 地階、無窓階又は3階以上の階で、床面積が300㎡以上のもの</li> <li>• 11階以上の階</li> </ul> </li> <li>▶ 消防機関へ通報する火災報知設備 延べ面積1000㎡以上のもの</li> <li>▶ 非常警報設備（非常ベル、自動式サイレン又は放送設備）                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 収容人員50人以上のもの</li> <li>• 地階、無窓階の収容人員が20人以上のもの</li> </ul> </li> <li>▶ 非常警報設備（非常ベル及び放送設備又は自動式サイレン及び放送設備）                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 地階を除く階数が11以上のもの</li> <li>• 地階の階数が3以上のもの</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 消火器                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 延べ面積300㎡以上のもの</li> <li>• 地階、無窓階又は3階以上の階で、床面積が50㎡以上のもの</li> </ul> </li> <li>▶ 屋内消火栓設備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 延べ面積700㎡以上のもの (耐火構造、又は準耐火構造及び内装制限:1400㎡)</li> <li>• 地階、無窓階又は4階以上の階で、床面積が150㎡以上のもの (耐火構造、又は準耐火構造及び内装制限:300㎡)</li> <li>• (耐火構造及び内装制限:450㎡)</li> </ul> </li> <li>▶ スプリンクラー設備 11階以上の階</li> <li>▶ 屋外消火栓設備 1階及び2階の床面積の合計が3000㎡以上のもの (準耐火建築物:6000㎡) (耐火建築物:9000㎡)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 誘導灯、誘導標識                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 誘導灯:地階、無窓階及び11階以上の階</li> <li>• 誘導標識:誘導灯の有効範囲外に設置</li> </ul> </li> <li>▶ 排煙設備 地階又は無窓階で、床面積が1000㎡以上のもの</li> <li>▶ 連結散水設備 地階の床面積の合計が700㎡以上のもの</li> <li>▶ 連結送水管                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 地階を除く階数が7以上のもの</li> <li>• 地階を除く階数が5以上で延べ面積6000㎡以上のもの</li> </ul> </li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>防火管理</b></p> <p>収容人員50人以上の施設にあっては、防火管理者が選任され、消防計画に基づき消火訓練、通報訓練、避難誘導訓練等が行われる。</p>		<p style="text-align: center;">その他（建築基準法関係の規定）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 二以上の直通階段（建基令121条） 避難階又は地上に直通する階段を二以上設ける</li> <li>▶ 避難階段（建基令122条） 5階以上又は地下2階以下の階に通ずる階段は避難階段又は特別避難階段とする (15階以上又は地下3階以下の階に通ずる階段にあっては特別避難階段とする)</li> <li>▶ 非常照明（建基令126条の4） すべての居室と、居室から地上に通ずる廊下、階段その他の通路に設ける</li> </ul>

# 競技場(令別表第一(1)項イ)における火災対策

警報設備	消火設備	避難誘導・消防活動上必要な設備
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 自動火災報知設備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 延べ面積300㎡以上のもの</li> <li>• 11階以上の階</li> </ul> </li> <li>➤ 消防機関へ通報する火災報知設備 延べ面積500㎡以上のもの</li> <li>➤ 非常警報設備（非常ベル、自動式サイレン又は放送設備）                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 収容人員50人以上のもの</li> <li>• 地階、無窓階で収容人員が20人以上のもの</li> </ul> </li> <li>➤ 非常警報設備（非常ベル及び放送設備又は自動式サイレン及び放送設備）                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 収容人員300人以上のもの</li> <li>• 地階を除く階数が11以上のもの</li> <li>• 地階の階数が3以上のもの</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 消火器 面積によらず設置</li> <li>➤ 屋内消火栓設備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 延べ面積500㎡以上のもの (耐火構造、又は準耐火構造及び内装制限:1000㎡) (耐火構造及び内装制限:1500㎡)</li> <li>• 地階、無窓階又は4階以上の階で、床面積が100㎡以上のもの (耐火構造、又は準耐火構造及び内装制限:200㎡) (耐火構造及び内装制限:300㎡)</li> </ul> </li> <li>➤ スプリンクラー設備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 地階を除く階数が11以上のもの</li> <li>• 平屋建て以外で延べ面積が6000㎡以上のもの</li> <li>• 地階又は無窓階で、床面積が1000㎡以上のもの</li> <li>• 4階以上10階以下の階で、床面積が1500㎡以上のもの</li> </ul> </li> <li>➤ 屋外消火栓設備 1階及び2階の床面積の合計が3000㎡以上のもの (準耐火建築物:6000㎡) (耐火建築物:9000㎡)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 誘導灯、誘導標識                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 誘導灯:面積によらず設置</li> <li>• 誘導標識:誘導灯の有効範囲外に設置</li> </ul> </li> <li>➤ 排煙設備 舞台部の床面積が500㎡以上のもの</li> <li>➤ 連結散水設備 地階の床面積の合計が700㎡以上のもの</li> <li>➤ 連結送水管                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 地階を除く階数が7以上のもの</li> <li>• 地階を除く階数が5以上で延べ面積6000㎡以上のもの</li> </ul> </li> </ul>
防火管理		その他（建築基準法関係の規定）
<p>収容人員30人以上の施設にあっては、防火管理者が選任され、消防計画に基づき消火訓練、通報訓練、避難誘導訓練等が行われる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 二以上の直通階段（建基令121条） 避難階又は地上に直通する階段を二以上設ける</li> <li>➤ 避難階段（建基令122条） 5階以上又は地下2階以下の階に通ずる階段は避難階段又は特別避難階段とする（15階以上又は地下3階以下の階に通ずる階段にあっては特別避難階段とする）</li> <li>➤ 非常照明（建基令126条の4） すべての居室と、居室から地上に通ずる廊下、階段その他の通路に設ける</li> </ul>

# 旅館・ホテル(令別表第一(5)項イ)における火災対策

警報設備	消火設備	避難誘導・消防活動上必要な設備
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 自動火災報知設備 面積によらず設置</li> <li>➤ 消防機関へ通報する火災報知設備 延べ面積500㎡以上のもの</li> <li>➤ 非常警報設備（非常ベル、自動式サイレン又は放送設備） 収容人員20人以上のもの</li> <li>➤ 非常警報設備（非常ベル及び放送設備又は自動式サイレン及び放送設備） <ul style="list-style-type: none"> <li>• 収容人員300人以上のもの</li> <li>• 地階を除く階数が11以上のもの</li> <li>• 地階の階数が3以上のもの</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 消火器 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 延べ面積150㎡以上のもの</li> <li>• 地階、無窓階又は3階以上の階で、床面積が50㎡以上のもの</li> </ul> </li> <li>➤ 屋内消火栓設備 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 延べ面積700㎡以上のもの (耐火構造、又は準耐火構造及び内装制限:1400㎡) (耐火構造及び内装制限:2100㎡)</li> <li>• 地階、無窓階又は4階以上の階で、床面積が150㎡以上のもの (耐火構造、又は準耐火構造及び内装制限:300㎡) (耐火構造及び内装制限:450㎡)</li> </ul> </li> <li>➤ スプリンクラー設備 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 地階を除く階数が11以上のもの</li> <li>• 平屋建て以外で延べ面積が6000㎡以上のもの</li> <li>• 地階又は無窓階で、床面積が1000㎡以上のもの</li> <li>• 4階以上10階以下の階で、床面積が1500㎡以上のもの</li> </ul> </li> <li>➤ 屋外消火栓設備 1階及び2階の床面積の合計が3000㎡以上のもの (準耐火建築物:6000㎡) (耐火建築物:9000㎡)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 誘導灯、誘導標識 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 誘導灯:面積によらず設置</li> <li>• 誘導標識:誘導灯の有効範囲外に設置</li> </ul> </li> <li>➤ 連結散水設備 地階の床面積の合計が700㎡以上のもの</li> <li>➤ 連結送水管 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 地階を除く階数が7以上のもの</li> <li>• 地階を除く階数が5以上で延べ面積6000㎡以上のもの</li> </ul> </li> </ul>
<p>防火管理</p>		<p>その他（建築基準法関係の規定）</p>
<p>収容人員30人以上の施設にあっては、防火管理者が選任され、消防計画に基づき消火訓練、通報訓練、避難誘導訓練等が行われる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 二以上の直通階段（建基令121条） 宿泊室の面積の合計が100㎡を超える階は避難階又は地上に直通する階段を二以上設ける (主要構造部が準耐火構造又は不燃材料のものは200㎡)</li> <li>➤ 避難階段（建基令122条） 5階以上又は地下2階以下の階に通ずる階段は避難階段又は特別避難階段とする (15階以上又は地下3階以下の階に通ずる階段にあっては特別避難階段とする)</li> <li>➤ 非常照明（建基令126条の4） すべての居室と、居室から地上に通ずる廊下、階段その他の通路に設ける</li> </ul>